**（既に守秘義務に関する誓約書を取り交わしている場合は省略可）様式２**

**ＭＣＳ利用に係る連携守秘誓約書（MCS管理者用）**

宇佐市在宅医療・介護連携推進センター（MCS事務局）　御中

**第１条（連携情報保持の誓約）**

私は、メディカルケアステーションを利用する事業所のMCS管理者として、メディカルケアステーションを利用す

る従事者が法令（法律、政令、省令、条例、規則、告示、通達、事務ガイドライン等を含む） を遵守するととも

に、「宇佐市在宅医療・介護連携推進事業メディカルケアステーション運用ポリシー」（以下、「運用ポリシー」と言う。）に

基づき、以下の情報（以下、「連携情報」と言う。）の一切を許可なく開示、漏えい又は使用しないよう管理すること

を誓約します。

1. 患者又は利用者（以下、「患者等」と言う。）とその家族及び連携業務に関わる者並びにこれらの関係者の一切の個人情報（氏名、生年月日、住所、病歴、治療歴、提供するサービスの計画及び提供したサービス内容等のほか、特定の個人を識別することができるものを含む。）
2. 連携業務内で知り得た情報（患者等とその家族及び連携業務に関わる者並びにこれらの関係者の一切の情報及びそれ以外の連携業務内における情報を含む。）
3. 前各号のほか、業務に関連して知り得た情報（業務に関連して第三者から提供された情報等。）

**第２条（連携情報の管理等）**

私は、連携情報について、下記のとおり適切に管理します。

1. MCSスタッフが連携情報（紙媒体のものだけでなく、電子データも含む。）を使用するにあたって、連携情報を許可なく複写したり、外部に持ち出したり、又は外部に送信したりしないように注意します
2. MCSを利用する機器（携帯電話、ノートパソコン等）を業務で使用する場合には、運用ポリシーに基づき機器の管理を行います。また、許可を得た機器に保存されている情報については、業務上不要となった時点で速やかに消去するものとします。
3. MCSスタッフに対して個人情報保護やＩＴ機器のセキュリティについて定期的に教育を実施します。

**第３条（利用目的外での使用の禁止）**

私は、当該情報を連携業務以外で利用しないものとし、患者等その他の第三者のプライバシー、その他

の権利を侵害するような行為を一切しないものとします。

**第４条（連携離脱後の業務情報保持の誓約）**

私は、連携を離脱した後も、業務情報の一切を、許可なく、開示、漏えい又は使用しないことを誓約し

ます。

**第５条（損害賠償）**

私は、本誓約書の規定に違反した場合、直ちに改善するとともに、誠意をもって協議致します。

令和 年 月 日

事 業所名　 ：

事業所住所：

MCS管理者氏名： a